

日野市教育委員会 様

日野市立日野第八小学校
校長 船山 徹
(公印省略)

令和7年度教育課程について（届）

このことについて、日野市公立学校の管理運営に関する規則に基づき、下記のとおりお届けします。

記

1 教育目標

（1）学校の教育目標

人権尊重の精神を基盤とした豊かな創造性と、主体的・協働的に行動して社会に貢献する資質・能力を備えた、持続可能な社会の担い手となる子供を育むため、次の子供像を設定する。

- ◎深く考え やりぬく子供 … AARサイクルを自ら回し続け、課題を解決する力
- 力を合わせ はげみ合う子供 … 仲間と協働的に関わり、集団の中で自分を生かす力
- 健康で たくましい子供 … 心身共に健康で、運動を通して自らの生活を豊かにする力
- 美しい 豊かな心の子供 … 自他の生命を大切にし、多様な他者とよりよく生きる力

（2）学校の教育目標を達成するための基本方針

「すべての子供の活躍の舞台」を目指す学校像とし、「今より もっと楽しい学校をつくる」を子供と教職員の共通目標として、「子供たちが、自分たちの学校を自分たちの力でつくる」活動に取り組むことを通して、これからの社会の中で自立して生きる力の基盤を育む。そのために、次の4点を基本方針とし、第4次日野市学校教育基本構想を具現化し、『子供たちがつくる学校』プロジェクト」を核とした教育活動を行う。

ア 「深く考え やりぬく子供」を育てるために

- 「AAR（計画・実行・振り返り）サイクルを自ら回し続け、課題を解決する力」の育成

自ら課題を見だし、自分に合った方法やペースで課題解決に取り組み、その活動を振り返り、新たな課題を見いだす課題解決的な活動を、発達の段階に応じて子供自身の力で進めることができるようにする。

イ 「力を合わせ はげみ合う子供」を育てるために

- 「仲間と協働的に関わり、集団の中で自分を生かす力」の育成

自らの課題解決の過程で、仲間と共に協働的に活動し、対話を通して新たな工夫や考え、解決方法を見だし、自他の課題をよりよく解決していく活動を、発達の段階に応じて子供自身の力で進めることができるようにする。

ウ 「健康で たくましい子供」を育てるために

- 「心身共に健康で、運動を通して自らの生活を豊かにする力」の育成

健康や運動に関する課題を見だし、多様な仲間と協働して課題解決に取り組み、運動の楽しさや課題解決の喜びを実感する活動を、発達の段階に応じて子供自身の力で進めることができるようにする。

エ 「美しい 豊かな心の子供」を育てるために

- 「自他の生命を大切にし、多様な他者とよりよく生きる力」の育成

多様な他者と関わり合い、共に活動することを通して、互いの個性やよさを知り、認め合いながら、自分と他者との「最適解」「納得解」を見だし、より質の高い楽しさを追求する活動を、発達の段階に応じて子供自身の力で進めることができるようにする。

2 指導の重点

(1) 各教科、特別の教科 道徳、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動

ア 各教科

- ① 「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、児童が自ら学習課題を見だし、既習事項を活用して自らの学習を調整し、粘り強く取り組んで解決していく学習活動を、児童の発達の段階に応じて行う。その過程において、児童が様々な意見や考えを出し合い、対話を通して学びを深めることができる多様な学習形態を工夫し、協働的、体験的な学習活動を実施する。
- ② 児童の学習意欲を高め、課題を主体的に解決する力を育み、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させるため、学習者用端末やICTを活用した個別の学習及び協働的な学習を計画的に実施する。また、学習者用端末や学校図書館及び学校図書館司書の効果的な活用方法を工夫し、授業改善を行う。
- ③ 児童一人一人の個性や特性に応じた指導を行うため、習熟度別指導や課題別指導、個別の課題に基づく学習支援の手だてを工夫する。ユニバーサルデザインの視点から、落ち着いた教室環境を整え、児童が授業の展開に見通しをもって学習活動に取り組めるようにするとともに、学力向上指導員やボランティア、インターンシップ、リソースルーム講師などの人材の活用や夏季休業中の補習教室の充実を図る。
- ④ 基礎学力の向上を図るため、学力調査の結果や児童の実態を基に授業創造プランを作成し、その具体策の実施状況を学年会等の場で教員相互に確認する。学習評価の充実を目指し、指導と評価を一体化した授業を展開することにより、学習効果が上がるようにする。また、カリキュラム・マネジメントにより、教師が指導する場面と児童に委ねる場面を明確にし、子供が自ら学習活動に取り組む過程で基礎学力を高めることができるよう、教科相互、学習内容相互の関連を踏まえた授業づくりを行う。

イ 特別の教科 道徳

- ① 生命の尊さ、よりよい学校生活、集団生活の充実、思いやり・親切を重点内容項目とし、道徳科を要とする教育活動全体を通じて、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。道徳科の授業においては、児童が様々な他者と対話をしたり、道徳的価値について多面的・多角的に考えたりすることを通して、児童が道徳的価値を自覚し、自己の生き方について考えることができる授業展開を工夫する。
- ② 児童一人一人が自他の生命を尊重し、互いを認め合い、励まし合うことができる豊かな人間関係を、学校生活全体を通して育むため、道徳教育推進教師を中心とした組織的な道徳教育を実施する。また、道徳授業地区公開講座を通して、家庭・地域社会と連携し、一貫性のある指導の充実を図る。

ウ 外国語活動

- ① 聞く、読む、話す、書くことによる積極的なコミュニケーションの基礎となる資質・能力を培うため、6年間を見通した系統的な指導を実施する。また、全学年において日本と外国の言語や文化の理解を深めるため、ALTと1対1で話したり、交流を行ったりするなど、直接的なコミュニケーションを行う場を設定する。

エ 総合的な学習の時間

- ① 主体的に判断し、自ら学び続ける力を育てるために、年間指導計画（SDGsカレンダー）を基に児童一人一人が学習課題を設定し、保護者や地域等の多様な他者と協働して主体的に課題解決に取り組み、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現の過程において、他教科等で身に付けた知識・技能や生活経験を活用して取り組む探究的な学習活動を実施する。
- ② ESD（持続可能な開発のための教育）の推進により、課題解決力と社会に主体的に参画する資質を身に付けさせるため、地域の自然、人材や施設等を活用した学習活動を充実させるとともに、学習したことを学校生活や地域社会に活かす活動を実践することができるようにする。

オ 特別活動

- ① 発達の段階に応じた各学年の役割を果たし、責任感や思いやりの心、協働意識や集団への所属感、社会に貢献する意欲等を育てるため、学校行事、クラブ・委員会活動、異学年による縦割り班活動等の場を、年間を通して計画的に設定し、児童が自分たちの力で自主的・自律的に運営できるようにする。
- ② 集団の一員としての自覚を高め、互いに認め合い、協力してよりよい生活を築こうとする実践力を育てるため、学級会活動における話し合い活動を充実させ、話し合っただけで決めたことを実践し、結果について振り返る活動を、全学年において実施するとともに、「八小まつり」などの学級・学年を越えて児童が主体的に取り組む行事を計画的に実施する。また、委員会の活動を活性化し、子供と教員が共有する目標「今より もっと楽しい学校をつくる」やSDGsをテーマとした活動等の全校的な取り組みを実施する。
- ③ 児童が主体的に学び、自ら自己実現を図る力の基盤を身に付けられるようにするため、「キャリア・パスポート」を活用し、児童が自らのキャリア形成を見通したり、自己の学びやその成果を自己評価して新たな課題を設定したりする活動を、年間を通して実施する。

(2) 生活指導・進路指導

ア 生活指導

- ① 全ての児童に自己指導力を育み、心身共に健康で安全な学校生活ができるようにするため、基本的生活習慣の確立を図るとともに、安全教育（生命・生活・交通・災害）を推進する。特に、規範意識や節度ある生活態度を育てるための「八小の約束」等を活用した生活指導上の共通事項に基づく指導を、保護者の理解と協力を得て実施する。また、体験的に危機回避能力を身に付けさせるためのセーフティ教室、交通安全・自転車安全教室、不審者対応訓練、薬物乱用防止教室、SOS の出し方に関する教育、生命（いのち）の安全教育、インターネットやSNS の正しい活用をはじめとする情報モラルに関する指導等を実施する。
- ② いじめを許さない学校づくりを推進するため、「いじめ防止対策委員会」を中心とした組織的な取組を実施する。特に、いじめの未然防止、早期発見、早期対応のための「学校生活アンケート」を年3回実施して実態を把握するとともに、「いじめ防止基本方針」に基づく対応を継続的に行う。
- ③ 不登校の早期発見・早期対応のため、家庭訪問や、出席状況調査等に基づいて児童の実態や変容を把握し組織的・計画的にサポートする。不登校状況にある児童については、家庭訪問や面談等による当該児童との直接的な関わりを重視するとともに、状況に応じて ICT 機器を活用した学びの支援を行う。リラックスルームを整備し、不登校の状況にある児童が安心して登校できる居場所をつくる。生活指導夕会等を通して、教職員間の情報共有及び指導方法・体制の共通理解を図るとともに、スクールカウンセラー、関係諸機関等との連携を深め、それぞれの役割を明確にした組織的な対応を充実する。

イ 進路指導

- ① 社会的・職業的な自立の基盤となる望ましい勤労観等を身に付け、児童が自分の将来に夢がもてるようにするため、キャリア教育全体計画を基に、各教科等を通して身に付ける力を明確にして指導を行うとともに、体験活動の機会、地域の方や身近な大人から話を聞く等の学習の機会を計画的に設定する。
- ② 児童が自己の将来に夢や希望をもち、主体的に自らの進路について考えることができるよう、児童が中学校の部活動や行事等について理解を深め、近隣中学校と連携して児童と中学生との直接的な交流活動を実施する。

(3) 特色ある教育活動

① 子供たちがつくる学校プロジェクトの推進

第4次日野市学校教育基本構想の具現化を図るため、「子供たちがつくる学校プロジェクト」を実施する。子供たちが各学年の発達の段階に合わせた役割を担い、対話を通して学級、学年、学校の運営に参画し、自分たちでつくり上げる経験を、6年間を通して系統的に積み上げていけるようにする。また、保護者や地域との協働による学校運営を目指し、保護者や地域の人材が本プロジェクトに参画する機会を拡充する。

② なかよしプレイトイムの充実

異学年で構成する「なかよし班」を単位とし、第6学年をプレイリーダーとして活動を企画・運営し、各学年が役割を果たして多様な運動遊びに取り組み、運動の楽しさや喜びを味わい、健康で豊かなスポーツライフを実践する資質・能力の基盤を身に付けることができるようにする。

③ 「自己調整力」を育む教育活動の工夫

児童の自己調整力を育むため、「生活・総合的な学習の時間」「教科等の学習」「特別活動」の諸活動が「AAR サイクル」に基づく活動となるよう改善し、子供が主体となり、子供同士が対話を通して最適解・納得解を見いだし、自他にとってよりよい課題解決を実現していく学習活動の在り方を、校内研究を通して実践的に追究する。

④ ESD ミーティングの発展

持続可能な社会の構築に主体的に取り組む意欲と実践力を高めるため、SDGs に関連した取り組みの現状を知り、自分たちにできることについて学年を超えて議論する場を設定し、その内容を学校内外に広く周知し、生活の中での課題を解決する取り組みを実践する。

⑤ 自閉症・情緒障害特別支援教育の充実

自閉症・情緒障害特別支援学級の新設にあたり、児童と共に「安心できる楽しい学級をつくる」ことを念頭に教育活動を計画的に実施すると共に、情緒の安定を目指す。また、新たな諸環境の整備を行い、子供たち、教職員、保護者の理解を深め、円滑に学校生活を送れるようにする。

⑥ 関係機関との連携

家庭環境や保護者の養育に課題のある子供、不登校、発達的な課題のある子供等の個々の状況の改善を図るため、市教育委員会事務局、児童相談所、子ども家庭支援センター、医療機関、ユール、警察、子ども食堂や放課後デイサービスをはじめとする福祉施設等の関係機関と連携し、教職員によるミーティングを適時に行い、常に学校としての方針をもって対応する。

⑦ スタートカリキュラム

入学後の小学校生活を充実させるため、スタートカリキュラムを実施し、遊びの要素を生かした学習活動や合科的・関連的な学習活動を計画的に実施する。また、第1学年の子供たちと幼稚園・保育園の園児との交流を行い、子供たちの自己肯定感を高め、園児の小学校生活への期待を高めることができるようにする。

第 3 表

学校名 小 09 日野市立日野第八小学校

3 学年別授業日数及び授業時数の配当

(1) 年間授業日数配当表

[illegible]

(2) 各教科、特別の教科 道徳、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動の年間授業時数配当表

領域		学年	1	2	3	4	5	6
各教科	国語	306	315	245	245	175	175	
	社会			70	90	100	105	
	算数	136	175	175	175	175	175	
	理科			90	105	105	105	
	生活	102	105					
	音楽	68	70	60	60	50	50	
	図画工作	68	70	60	60	50	50	
	家庭					60	55	
	体育	102	105	105	105	90	90	
	外国語					70	70	
	小計	782	840	805	840	875	875	
特別の教科 道徳		34	35	35	35	35	35	
外国語活動		(5)	(5)	35	35			
総合的な学習の時間				70	70	70	70	
特別活動	学級活動	34	35	35	35	35	35	
	クラブ活動				(16)	(16)	(16)	
	委員会活動					(11)	(11)	
総計		850	910	980	1015	1015	1015	
備考	① 総合的な学習の時間の名称は「総合的な学習の時間」とする。 ② 1単位時間は45分とする。ただしクラブ活動は60分授業とし、12回実施する。 ③ 第1学年～第2学年で外国語活動を余剰時間で5時間実施する。()内は余剰時数。 ④ 第1学年は上記の総計に加えてスタートカリキュラムを30時間設定する。							

第4表の1

学校名 小09 日野市立日野第八小学校

4 学 校 行 事

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
日	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事
1	火		木	校外学習(4)	日		火		金		月	
2	水		金	避難訓練	月		水	避難訓練	土		火	避難訓練
3	木		土	憲法記念日	火		木		日		水	
4	金		日	みどりの日	水		金		月		木	
5	土	春季休業日終	月	こどもの日	木		土		火		金	
6	日		火	振替休日	金	安全指導	日		水		土	
7	月	始業式 入学式	水	安全指導	土		月		木		日	
8	火		木		日		火	SOSの出し方に関する教室(5)	金		月	
9	水	給食始	金		月	水泳指導始	水	安全指導	土		火	学校公開日始
10	木	定期健康診断始	土		火		木		日		水	安全指導 学校公開日終
11	金		日		水		金		月	山の日	木	
12	土		月		木	セーフティ教室(1・2・3)	土		火	閉庁日始	金	
13	日		火	校外学習(1)	金		日		水		土	
14	月	1年給食始	水		土		月		木		日	
15	火		木		日		火		金	閉庁日終	月	敬老の日
16	水		金	学校公開日始	月		水		土		火	
17	木	国学力調査(6)	土	学校公開日終	火	日光移動教室(6)始	木	給食終 水泳指導終	日		水	
18	金	避難訓練	日		水		金	終業式	月		木	
19	土		月	振替休業日	木	日光移動教室(6)終	土		火		金	
20	日		火	交通安全教室(1)	金	セーフティ教室(4・5・6)	日		水		土	
21	月	市学力調査(5) 校外学習(3)	水	体力テスト始 家庭訪問始	土		月	海の日 夏季休業日始	木		日	
22	火		木	体力テスト終	日		火	個人面談始	金		月	
23	水	安全指導	金	家庭訪問終	月		水	夏季学習会始	土		火	秋分の日
24	木		土		火	避難訓練	木		日	夏季休業日終	水	
25	金		日		水		金	個人面談終 夏季学習会終	月	始業式	木	
26	土		月	ハケ岳移動教室(5)始	木		土		火		金	
27	日		火	ハケ岳移動教室(5)終	金		日		水	給食始	土	
28	月		水		土		月		木		日	
29	火	昭和の日	木	自転車安全教室(3)	日		火		金		月	
30	水	校外学習(2)	金		月	定期健康診断終	水		土		火	
31			土				木		日			

第4表の2

学校名 小09 日野市立日野第八小学校

月	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
日	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事
1	水		土	開校記念日 東京都教育の日	月		木	元日	日		日	
2	木		日		火	避難訓練	金		月		月	避難訓練
3	金	避難訓練	月	文化の日	水		土		火	避難訓練	火	
4	土		火		木		日		水	安全指導	水	
5	日		水		金		月		木		木	
6	月		木	社会科見学(3)	土		火		金	八小まつり	金	
7	火		金	避難訓練	日		水	冬季休業日終	土		土	
8	水	安全指導	土		月		木	始業式	日		日	
9	木		日		火		金	給食始	月		月	
10	金		月		水	安全指導	土		火		火	
11	土		火		木		日		水	建国記念の日	水	
12	日		水		金		月	成人の日	木		木	
13	月	スポーツの日	木	社会科見学(4)	土		火		金		金	安全指導
14	火		金		日		水		土		土	
15	水		土		月		木		日		日	
16	木		日		火		金	安全指導	月		月	
17	金		月		水		土	学校公開日 道徳授業 地区公開講座	火		火	
18	土	運動会	火		木	社会科見学(6)	日		水		水	
19	日		水	安全指導	金		月	振替休業日	木		木	給食終
20	月	振替休業日	木		土		火		金		金	春分の日
21	火		金	学習発表会始	日		水		土		土	
22	水		土	学習発表会終	月		木	学校公開日 薬物乱用防止教室(6)	日		日	
23	木	災害体験者から学ぶ教室(4)	日	勤労感謝の日	火	給食終	金		月	天皇誕生日	月	離任式
24	金	社会科見学(5)	月	振替休日	水		土		火		火	卒業式
25	土		火	振替休業日	木	終業式	日		水		水	修了式
26	日		水		金	冬季休業日始	月	避難訓練	木		木	春季休業日始
27	月		木	小学校連合音楽会	土		火		金		金	
28	火		金	小学校連合音楽会	日		水		土		土	
29	水		土		月		木	生活科見学(2)			日	
30	木		日		火		金				月	
31	金	生活科見学(1)			水		土				火	